

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071500538		
法人名	社会福祉法人恵和会		
事業所名	グループホームこまき野村		
所在地	長野県塩尻市広丘野村2146		
自己評価作成日	令和 4年 3月 10日	評価結果市町村受理日	令和 4年 8月 25日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JigyoNoCd=2071500538-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 7月 13日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当グループホームでは、入居者にその人らしく生き生きとした生活を送っていただくために、今までの生活、人生を基に「ゆったり、一緒に楽しく、豊かに」をケアの基本として、安心して暮らしを大切に、その人らしく最後まで豊かに生きることを支援していきたいと考え取り組んでいる。今後とも、入居者の「終の棲家」となれるよう各方面と連携し、質の高いホームを目指し取り組んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

JR広丘駅から徒歩7～8分の所に住宅型複合施設があり、その4階に当ホームがある。平坦な場所で近くには商業施設もあり利便性が良く、暮しやすい地域である。当ホームは開設から19年目を迎え「その人らしく生き生き」という理念の下、職員は常に人生の先輩である利用者の思いを受け留め信頼関係を築きながら支援に努めている。地域との交流の輪が長年の努力で大きくなり、近隣の幼稚園・保育園・小学校・中学校へ利用者との縫った雑巾を贈り、小学生がお礼の品を持って来訪するなど、様々な交流が続いている。運営推進会議の委員についても多分野の方々に働きかけ、その内容を充実させ、出された意見や助言から地域の人々との活動の輪を広げている。また、併設クリニックの適切な医療を背景に地域密着型サービスの実践に努めており、安心し最期まで地域で暮らせる「終の棲家」となるように、今まで培ってきた経験を活かし、一人ひとりの利用者の充実した人生の最終章を支えている。新型コロナ禍の中であっても十分な感染対策を取った上で今までの日頃の活動を継続し、また、新型コロナ禍であるからこそできる新たな工夫を加え、医療と連携した一つのチームとして質の高いサービスを提供している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		